

『一生懸命』幻の新座市議会報告第54弾！



2010年 3月 31日発行

子ども手当

子ども手当が支給されることになりました。僕は基本的にはこの「子ども手当」には反対です。そんなお金があったら、保育園の待機児童を解消することの方が大事だし、雇用を安定させていくことの方が大事でしょう。お金持ちや、子たくさんにはいい手当でしようが、欲しくても子どものいない家庭には傷口に塩をすり込むようなものです。引き換えに扶養控除が廃止されれば所得税が上がり、それに伴い保育料が上がったりもします。そして、一番怖いのが財源がないから消費税を上げようとしていること。大企業や大金持ちに対しての税率を下げたままで、消費税の増税はないでしょう。日本の消費税は食料品にも生活必需品にもかかる弱者にとって重い税です。格差が広がっていく中、全く平等ではないのが消費税です。生活が苦しいところから先取りするような日本の消費税には反対です。イギリスの消費税（付加価値税）は17.5%ですが、食料品、新聞、雑誌、電車・バスなどは無税です。1989年4月、消費税導入の際、政府は「高齢化社会のため」と大宣伝をし、国民はそれを信じたが、社会保障は衰退の途。消費税導入は福祉のため」ということが真ッ赤なウソだったことがはっきりしました。この21年間に消費税の税収は213兆円です。しかし、同じ時期に大企業などの法人税は、相次ぐ減税と景気の低迷のなかで、183兆円の税収減になっています。これではまさに消費税収が、そっくり法人税の穴埋めにされてしまったといっても過言ではありません。また、もうひとつ注目すべきは消費税導入の翌年から、日本の軍事費はぐんと伸びて、現在世界でもトップクラスの年間5兆円にもなっていることです。民主党になって、米軍への思いやり予算は自公時代より増えました。生活が苦しい中で、僕達の税金が軍事費に消えていく。そんな馬鹿な話はありません。

意見書

今回僕が市議会に提出した意見書は二つ。一つは「後期高齢者医療制度の早期廃止を求める意見書」で、もう一つは「米軍普天間飛行場の県内移設に反対し、国外への移設を求める意見書」です。後期高齢者医療制度を直ぐに廃止すると言って、選挙に勝った民主党ですが、「直ぐ」という言葉の意味は「4年後」も含まれていたらしく、完全に国民は騙されました。今回の意見書に対しても刷新の会（民主系）からは「何年も議論されてできたのがこの制度だ」とか「直ぐにやってもそれくらいはかかる」とまるで厚労省の役人のような意見が飛んできました。昨年寄りこは時間がないのだ！」と僕は答えましたが、若い人の4年とお年寄りの4年では時間の意味が違います。病気があるのが当たり前という世代にならないと、優しい気持ちになれないのかも知れませんが、答弁していて悲しくなってきました。この意見書は自民・公明・民主・刷新の会が反対し否決されました。もう一つの普天間基地に対する意見書も自民・公明・民主・刷新の会の反対で否決。国の方も怪しいですが、市議会では民主党は自民・公明と殆ど同じ



この写真は所沢の航空公園での写真です。この地から陸軍上等兵高邑登（叔父、当時17歳）はフィリピンのルソン島へ出征し、そこで戦死しました。

③ 朝鮮学校

今回の議会で僕が知っている限りでは初めてのことが起こりました。それは共産党が提出した「高校の無償化から朝鮮学校を排除せず、学ぶ権利をすべての子どもに保障することを求める意見書」に対する決議で起きました。この意見書に反対したのは自民と民主（刷新の会）、そして賛成したのは共産、公明、語る会だったのです。共産と公明が組んで、自・民を破った形になりました。朝鮮学校に通う生徒は韓国籍の子どもも多く、インターハイなどに門戸が開かれてきた経緯と逆行するようなことがあってはいけません。日本の朝鮮学校で学んだ生徒達が、やがて朝鮮半島の指導者になっていくことだって考えられます。差別は憎しみを生みます。北朝鮮は酷い国ならなお更、日本の朝鮮学校の子ども達を温かく支援したいと僕は思い、賛成しました。

③ 息子の手術

11歳の時から心臓に病気（大動脈弁閉鎖不全、大動脈狭窄）を抱えていた長男がこの3月議会中に心臓の手術を受けました。心臓の状態が悪く、早く手術をした方がいいというお医者さんの判断に従い、議会を初めてお休みしました。委員会では意見を言っても、本会議では欠席ということもあり、市民のみなさん気持ちを十分代弁することができず、申し訳なく思っています。お陰様で息子の手術は成功し、現在は元気にリハビリをしています。もう二度と出来ないと思っていたサッカーや親子でのテニスも、夢ではなくなるかも知れません。本当にありがとうございました。写真は手術室に入っていく亮です。この数時間後、息子は新しい命をいただいて戻ってきました。



③ 入学式

もう一人の息子はこの8日に八石小学校に入学しました。前の晩からランドセルを何度も背負っては、嬉しそうに見せに来ます。小学生になることが嬉しくて、嬉しくてしょうがないのです。幼稚園からのお友達が多く、入学式では親も子もずっと笑顔でした。担任の先生の話聞いて、本当にこの1年間が楽しみになってきました。空はきっと毎日学校で何があったかお風呂の中で教えてくれるでしょう。友達のこと、先生のこと、先生が読んでくれる本のこと、そして勉強のこと……。たくさん空の話を聞きながら、僕も親として成長していきたいと思っています。空の親になってまだ6年と11ヶ月しか経っていませんから。



たかやんのプロフィール

本名たかむらともや。東京都新宿区生まれ。新宿区立西戸山中学、都立石神井高校を経て北海道大学へ。1977年から教師として五中・六中・二中で21年間を過ごし98年退職。どの政党にも、どの会派にも属せず一人会派「語る会」で、しがらみのない発言をし続けている。新堀「石神 たかやん塾」塾長。障がい者支援団体「はこ糸をつむぐ会」メンバー。黒目川川づくり懇談会代表。石神3丁目在住。趣味はテニス。五中・六中の男女硬式テニス部を率いて、県大会は50回以上、関東大会5回、全国大会2回優勝。同時に学級通信「生懸命」を20年間発行し続ける。議員日記は6年間毎日更新中。ご感想・ご意見・ご提案をお待ちしています。 たかやん



たかやんの連絡先

自宅 042-456-8869

携帯 090-6497-5737

mail: takayanchan@jcom.home.ne.jp

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106